

問合せ先
海上保安庁
警備救難部国際刑事課海賊対策室専門官 川越
03-3591-6361(内5551)、03-3581-1701(直通)



平成21年2月10日
海上保安庁

東南アジアへの巡視船の派遣について ～フィリピンにおいて海賊対策連携訓練等を実施～

海上保安庁は、アジア各国との海賊及び海上テロ対策に関する相互協力及び連携・推進の一環として、次のとおり、巡視船をフィリピン共和国へ派遣します。

フィリピン共和国では、フィリピンコーストガードとの海賊に関する意見交換のほか、海賊対策連携訓練を行う予定としています。さらに、(財)海上保安協会が、海上保安機関等の人材育成・人材交流等を含めた海賊対策の普及・啓発を目的として、日本財団の助成事業として実施する「海賊対策普及・啓発事業」に協力することとしています。

なお、出港式を取材することが出来ます。

1 派遣日程等

(1) 派遣巡視船

第十一管区海上保安本部

巡視船りゅうきゅう(総トン数約 3,100トン、ヘリコプター1機搭載)

(2) 日程

平成21年2月13日(金) 那覇出港

2月16日(月) フィリピン・マニラ入港

2月17日(火) 海賊対策連携訓練

海賊対策普及・啓発事業(～19日)

2月20日(金) フィリピン・マニラ出港

2月23日(月) 那覇入港

(3) 寄港国

フィリピン共和国(マニラ)

2 海賊対策連携訓練

(1) 目的

海賊対応能力の向上、フィリピンコーストガードとの連携・協力関係の強化を図ることにより、東南アジア海域における海賊対策を推進することを目的としています。

(2) 実施日、訓練海域及び参加機関

平成21年2月19日(木)

マニラ港沖合

海上保安庁及びフィリピンコーストガード

3 海賊対策普及・啓発事業

(1) 目的

フィリピンコーストガードとの海賊事案に係る情報交換のほか、人材育成・人材交流等を含めた海賊対策の普及・啓発を図り、東南アジア海域における海賊対策を推進することを目的としています。

(2) 実施日及び参加機関

平成21年2月17日（火）から2月19日（木）

フィリピンコーストガード

4 取材について

りゅうきゅう出港式

日 時：平成21年2月13日（金）午後1時00分から午後1時15分

場 所：那覇新港3号岸壁

* 出港式の取材を希望される社は、2月12日（木）午後0時までに、海上保安庁広報室（TEL03-3591-9780）まで連絡をお願いします。